

100 オムロン リレーアンドデバイス株式会社 本社【熊本県】

従業員の離職率約3%、女性社員は約45%、地域密着型のグローバル企業

熊本・山鹿にて一般リレーの生産を開始してからの40年以上、地域での人財確保に努めている。地元採用比率は約半数。雇用制度の充実化などにより、従業員の離職率はわずか約3%で、製造業の全国平均11.3%（※H24総務省統計）よりかなり低くなっている。また女性の活躍を制度面から支えていることにより、女性社員は全社員の半数近くとなっている。

事業背景

オムロンの創業者・立石一真の故郷でもある熊本県を起点に、グローバルに事業展開しているオムロングループ会社のひとつ。1971年、設立。当社で生産する「リレー」はシンプルな構造をしている反面、高度なすり合わせ技術を必要とするため、長年培ったものづくり技術を保有する生産会社に、企画・設計・開発を集積させ、機動力あるコンカレントエンジニアリングの実現で社会のニーズに素早く対応する事業会社への転換を行った。新商品開発、ものづくり技術を国内外に展開するマザーファクトリーとして、熊本を起点とした事業運営を行っている。

技術者の採用背景

- オムロングループ内での人材流動
- インターンシップによる認知度向上
- 大学に出向いての会社説明会
- 当社での工場見学会による技術者獲得を中心とした採用活動（キャリア採用含む）を実施
- 入社後は国家技能検定や、技術研修などへの参画を会社として支援することで、より専門性を身に付けた“とがり人財”の育成を継続している。

地域振興活動

■小中学校でのハンドボール教室

日本リーグトップの女子オムロンハンドボール部による小中学校でのハンドボール教室を通じ、県内のジュニア育成やスポーツ振興に貢献。

■ひのくに道場への講師・受講生の派遣

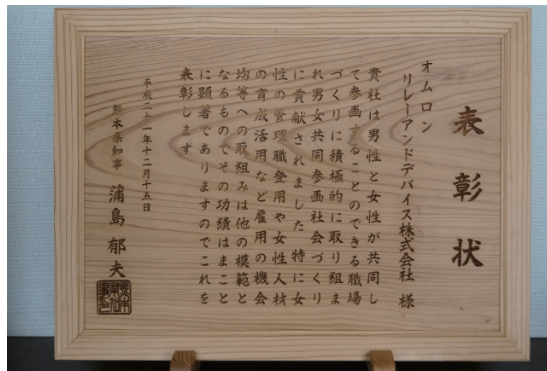
地場企業の生産現場力の強化を図る目的で開催されている「ひのくに道場（くまもと産業支援財団主催）」へ講師・受講生の派遣を行っている。

■地域での人財獲得

地域での人財獲得、CSR経営の推進、雇用制度の充実化などにより従業員の離職率は約3%（製造業の全国平均 11.3%（※H24 総務省統計））。また、女性の活躍機会を制度面からも支えており、女性社員が全体の約 45% を占めている。



地元小学校でのハンドボール教室



男女共同参画推進事業者として熊本県より表彰（2009年）